付篇1

吉田遺跡出土の網代編み製品と植物遺体の樹種同定

横山成己　(株)吉田生物研究所

樹種同定試料の概要

平成25年度に吉田構内にて実施した第1武道場耐震改修その他工事に伴う本発掘調査にて、北東から南西に走る溝(SD2)に取設された性格不明土壙状遺構(SX3)が検出された。SX3の中央には、長軸に直交する方向に柵状施設が設けられており、施設の南東側には枝葉層とともに複数の網代編み製品が出土した(本書45頁図17・図59)。このうち、網代編み製品1(試料1:写真185)・2(試料2:写真187)・3(試料3:写真187)、枝葉層1(試料4:写真186)、網代編み製品1下部枝葉層(試料5:写真:185)と、柵状施設および上面に張り付けられていた網代編み製品に対しては、実物を保存するため、取り上げののちの保存処理を(株)吉田生物研究所に委託した。また、試料1～5については樹種同定も委託した。なお、試料1と5は平成25年12月20日に(株)吉田生物研究所が取り上げ作業を実施し(写真188)、試料2～4は12月16日に、柵状施設等は12月19日に横山と発掘作業員にて取り上げ作業を実施した。以下は(株)吉田生物研究所による樹種同定報告である。

試料1～4

1. 試料

試料は吉田遺跡SX3から出土した網代編み製品3点と枝葉層1点である。

2. 観察方法

剃刀で木口(横断面)、柾目(放射断面)、板目(接線断面)の各切片を採取し、永久プレパラートを作製した。このプレパラートを顕微鏡で観察して同定した。

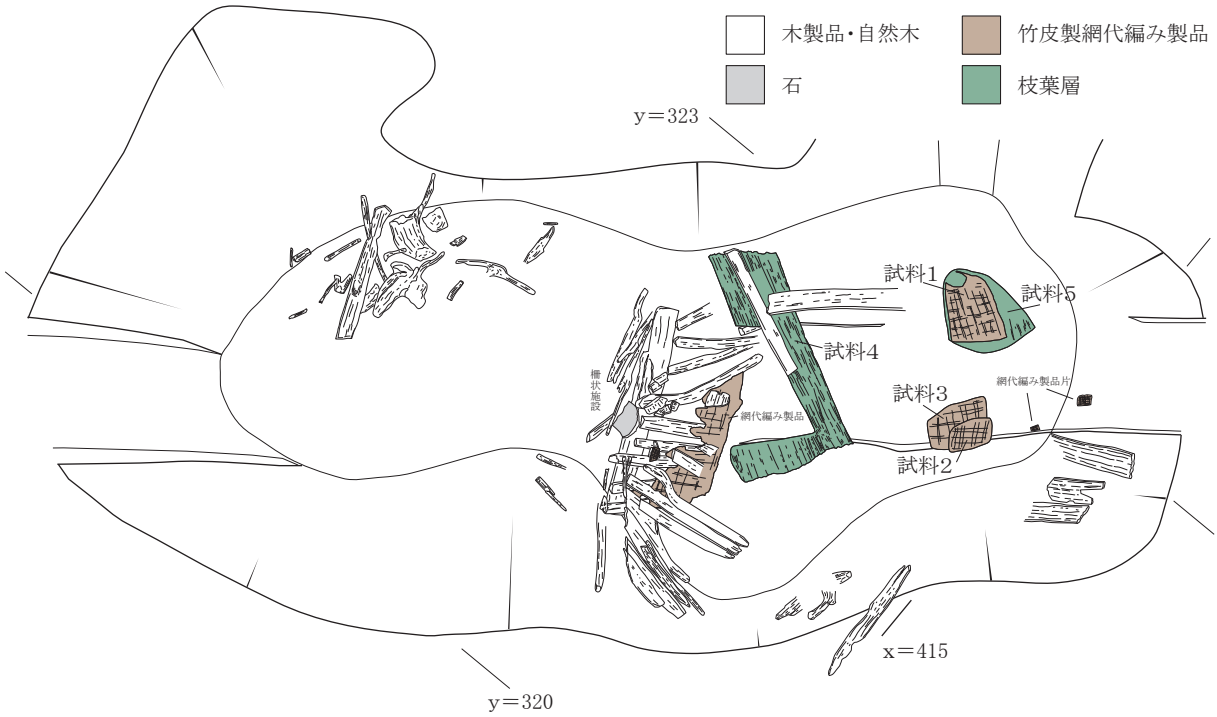


図67　SX3における鑑定資料の位置

３．結果

樹種同定結果（試料１～４：タケ類1種、試料2・4：草本類1種）の表と顕微鏡写真を示し、以下に各種の主な解剖学的特徴を記す。

表12　吉田遺跡出土木製品同定表

NO.	試料名	樹種
1	網代編み製品	イネ科タケ亜科
2	網代編み製品A 〃　　B	イネ科タケ亜科 草本類
3	網代編み製品	イネ科タケ亜科
4	枝葉層A 〃　B	イネ科タケ亜科 草本類

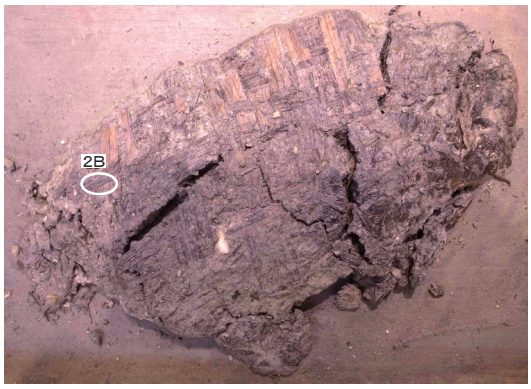


写真 183　試料2サンプリングポイント

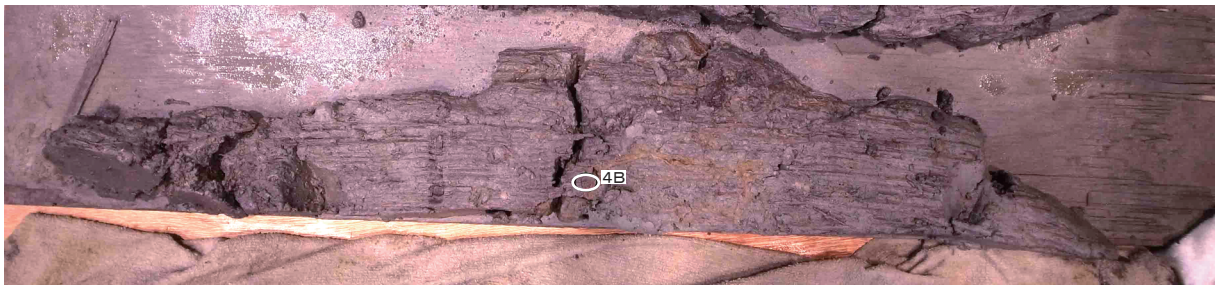


写真 184　試料4サンプリングポイント

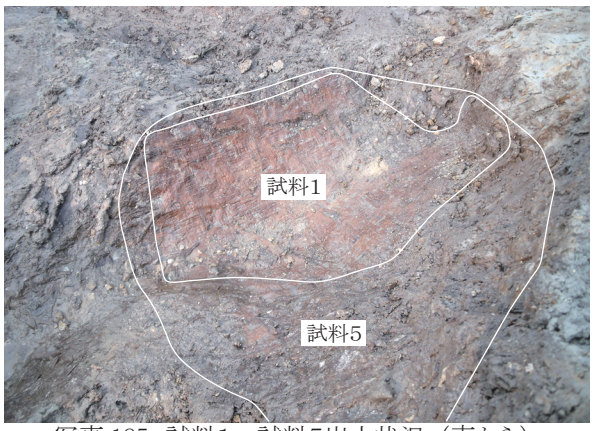


写真 185　試料1・試料5出土状況（南から）

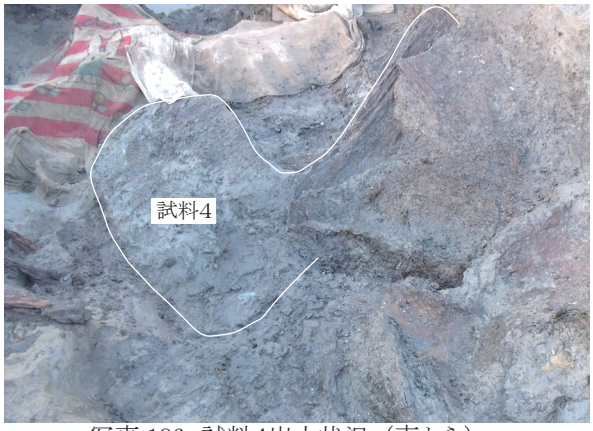


写真 186　試料4出土状況（南から）

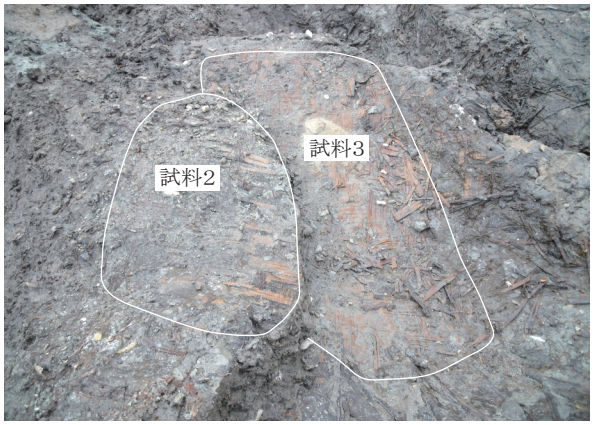


写真 187　試料2・試料3出土状況（南東から）

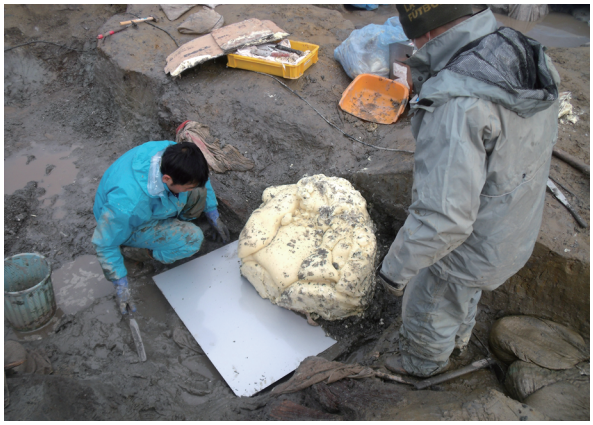


写真 188　試料1取り上げ作業風景（南から）

1）イネ科タケ亜科（Subfam. Bambusoideae）

（試料1，2A，3，4A）

横断面と接線断面は採取出来なかった。放射断面では厚壁繊維の組織やその他の基本組織の細胞が稈軸方向に配列している。タケ亜科は熱帯から暖帯、一部温帯に分布する。

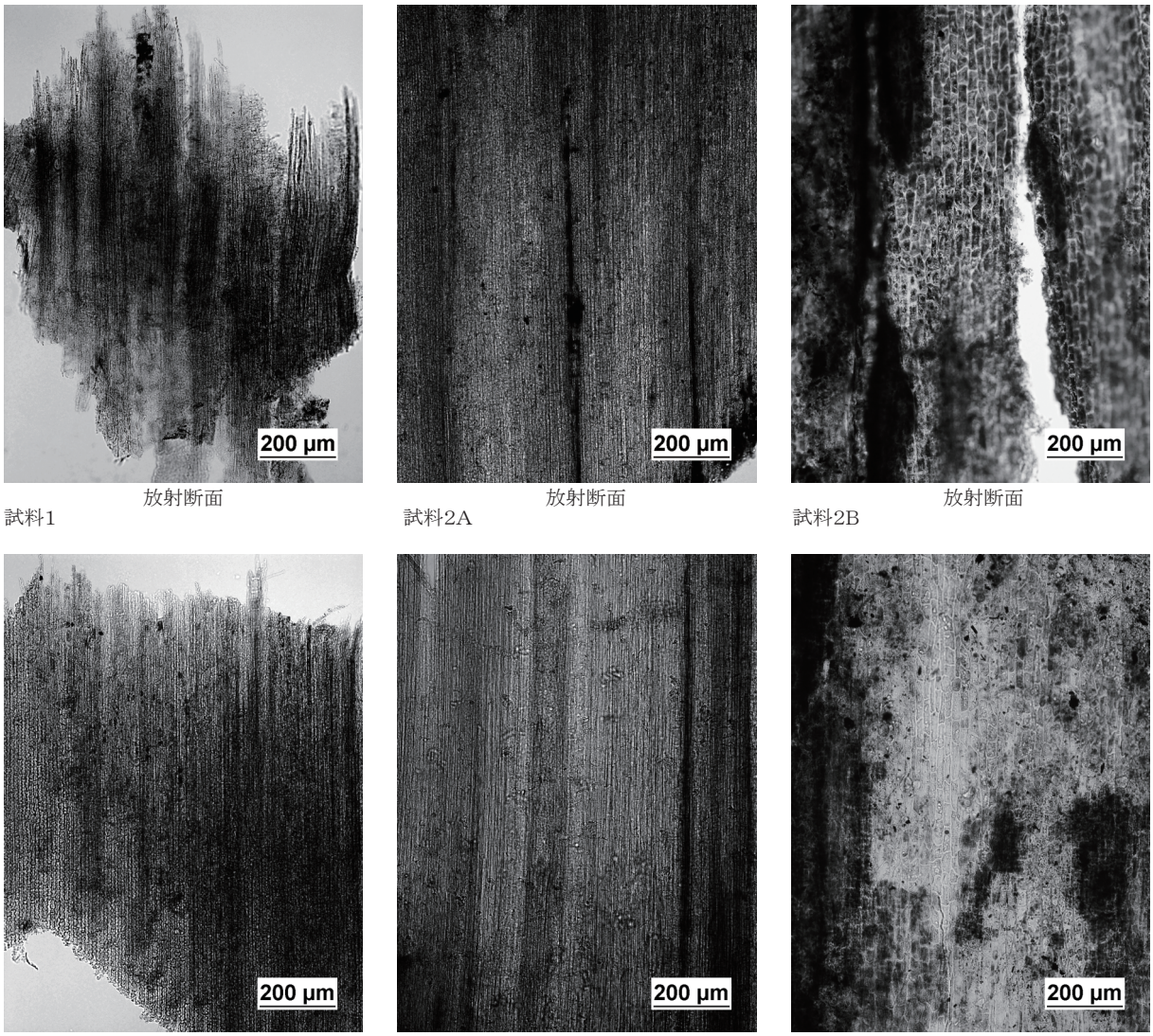
2）草本類

（試料2B，4B：写真183・184）

サンプリングを行おうとした箇所の遺物の厚みが観察が出来る程なく、横断面と接線断面は採取出来なかった。放射断面ではほぼ均質な厚さの厚壁細胞の連なりが見られる。木本類のように様々な厚みの厚壁細胞や著しく変形した細胞（スクレレイド）が確認されないので、草本類の表皮組織と考えられる。

［使用顕微鏡］

Nikon DS-Fi1



試料1 放射断面　試料2A 放射断面　試料2B 放射断面

試料3 放射断面　試料4A 放射断面　試料4B 放射断面

写真 189　試料顕微鏡画像

試料５

1．試料

吉田遺跡SX3から出土した網代編み製品１下に堆積する植物遺体の層から試料を約20点選び出し、これらの同定を行った。

2．調査方法

試料を実体顕微鏡等で観察し、その形態から種の同定を試みた。その際、石川茂雄（1994年）、大井（1978年）、北村・村田（1979年）、中山・井之口・南谷（2000年）を参照した。

3．結果

木本7種の葉と、木本1種の種実類が認められた。写真を示し、同定結果を表に記す。和名の順位、学名は北村・村田（1979年）によった。

表 13　植物遺体同定結果

写真No.	和名	科名	学名	種類	部位
1	ゴヨウツツジ	ツツジ科	*Rhododendron quinquefolium* Bisset et Moore	木本	葉
2	メギ	メギ科	*Berberis Thunbergii* DC.	木本	葉
3	ニワトコ?	スイカズラ科	*Sambucus racemosa* L.	木本	葉
4	ハイノキ属?	ハイノキ科	*Symplocos* sp.	木本	葉
	ノグルミ?	クルミ科	*Platycarya strobilaccea* Sieb. Et Zucc.	木本	葉
5	ブナ属?	ブナ科	*Fagus* sp.	木本	葉
6	ハイノキ属	ハイノキ科	*Symplocos* sp.	木本	葉
	アカガシ	ブナ科	*Quercus acuta* Thunb.	木本	葉
7	アカガシ	ブナ科	*Quercus acuta* Thunb.	木本	葉
8	トチノキ	トチノキ科	*Aesculus turbinata Blume*	木本	種子

写真1　ゴヨウツツジ

写真2　メギ

写真3　ニワトコ？

写真4　左2枚ハイノキ属？　右1枚ノグルミ？

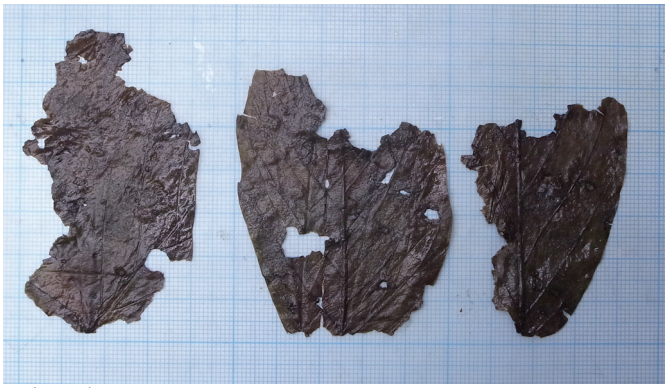


写真5　ブナ属？

写真 190　試料画像①

写真6　左1枚ハイノキ　右6枚アカガシ

写真7　アカガシ

写真8 トチノキ

写真 191　試料画像②

【参考文献】

石川茂雄（1994年）『原色日本植物種子写真図鑑』、石川茂雄図鑑刊行委員会

島地　謙・須藤彰司・原田　浩（1976）「木材の組織」森北出版

島地　謙・伊東隆夫（1988）「日本の遺跡出土木製品総覧」雄山閣出版

大井次三郎（1978年）『改訂増補新版日本植物誌　顕花編』、至文堂

北村四郎・村田　源（1964年）『原色日本植物図鑑　草本編』上、中、下保育社

北村四郎・村田　源（1979年）『原色日本植物図鑑　木本編』Ⅰ、Ⅱ保育社

中山至大・井之口希秀・南谷忠志（2000年）『日本植物種子図鑑』、東北大学出版会

奈良国立文化財研究所（1985）「奈良国立文化財研究所　史料第27冊　木器集成図録　近畿古代篇」

奈良国立文化財研究所（1993）「奈良国立文化財研究所　史料第36冊　木器集成図録　近畿原始篇」